# 御池器派ニュースレター

令和7年4月22日 Vol.134

今年度も御池沼沢植物群落の環境保全活動にご理解、ご協力いただきありが とうございます。4月の活動もみなさんのご協力により無事進めることができ ました。

環境保全の内容は群落の様子により変わることがあります。ミクリガヤやハルリンドウなど、増殖あるいは復活の経過観察している植物もあります。ニュースレターでは毎月の作業をもとに、状況や成果を共有していきます。

タケの除去の作業位置

## <4月の活動内容>

★西部指定地水源林でのタケの除去ほか

## ★西部指定地湿地内での観察会

今年はヨシの芽生えが遅く、タケの除去に取りくんでいます。 例年、西部指定地ではヨシが2~3mの高さになることがあります。ヨシの生育が広がるのをとめ、観察環境をよくするため抑制作業を続けています。

作業後、観察会を実施しました。トウカイコモウセンゴケやモウセンゴケ、ショウジウバカマがみられました。御池沼沢植物群落にも春は訪れています。



タケの除去



トウカイコモウセンゴケ



ショウジョウバカマ

## 5月の活動予定 午前9時30分から

5月 10日(土) 西部指定地 北端ヤチヤナギ周辺除草

5月 21日(水) 東部指定地 松の木周辺除草

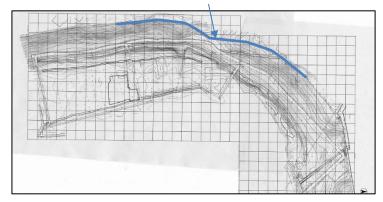
5月 28日(水) 東部指定地 ハルリンドウ・ミクリガヤ周辺除草

Vol. 135 令和7年5月21日

5月10日の環境保全活動、5月17日の自然観察・保全体験会は、雨天のため残念なが ら開催することはできませんでしたが、引き続き、御池沼沢植物群落の環境を保全した り、活用環境を整備したりする活動を進めてきました。

○5月2日に、自然観察・保全体験会でお世話になる木村裕之さん、門脇寿美さんと西部指定地を下見 しました。図の青線部分を歩くとフェンスの奥にタケの群落が見えました。タケはメリノール学院

付近まで続いています。防根シートを 設置はしているものの、指定地でタケ を見つけた時には、光合成ができぬよ う伐採し、タケに水分を吸われること のないように駆除する確認をしまし た。途中、水源林の中にキツネの巣が あることを教えてもらいました。



○中央観察橋や湿地内西側水路沿いにか けて、トキソウや ツボスミレ、トウ

カイコモウセンゴケ を見つけました。他の植物がヨシに被圧されないよう周辺の除草・集草に加え て、ヨシの刈り取りを行いました。アカメガシワなどの樹木が樹林化しないよう、樹木の剪定や伐 採も行っています。







6月の活動予定 午前9時30分から

6月4日(水) 西部指定地 南端 食虫植物 保全範囲 除草

6月11日(水) 西部指定地 中央観察橋周辺 除草

6月21日(土) 西部指定地 シラタマホシクサ周辺除草・タケ駆除

6月14日(土)実施予定「自然観察・保全体験会」の参加者を6月9日(月)まで募集しています。上の二次元コードにて

# 何心語派ニュースレター

令和7年6月30日 Vol.136

令和7年6月は環境保全活動を2回実施しました。西部指定地の南端や、中央観察橋北において日照環境を改善するためヨシなど抑制種の除去を行いました。除去作業を進めた

西部指定地南端では、ミミカキグサの小さい花が少しずつ芽生えてきています。今後もボランティアをはじめとする、市民の皆さんに、御池沼沢植物群落の本質的な価値や、食虫植物など生育する群落の魅力を伝えていきます。ぜひ西部指定地南端に芽生えたミミカキグサの様子をぜひ観察してみてください。



6月14日には、自然観察・保全体験会を開催しました。講師に木村裕之さんと川村龍也さんを迎え、御池沼沢に生息する植物や鳥、昆虫などについて、実際に植物を見たり、鳥の鳴き声を聞いたりして学びました。あいにくの天気でしたが、15名の方に活動を楽しんでいただきました。

### ◆観察会で見られた主な動植物

ヒクイナ:水田、水辺の草地に生息している。 西部指定地の中央観察橋から声が 聞こえた。

トキソウ:5月下旬、数を数えたところ400株 以上が確認された。

ノハナショウブ: 花弁は黄色いのが特徴。

東部指定地で多く見られた。



「令和7年度活動予定」の中で、8/20(水)に 予定していた活動は、この学習会に変更とな

りました。8/20(水)の活動はありません。この学習会にぜひお申し込みください。

### |7月の活動予定|

7月5日(土) 東部指定地 ハルリンドウ周辺除草、ミクリガヤ観察 午前8時30分から10時00分(7月は通常より1時間早い実施となります)

7月30日(水) 天然記念物学習会のご案内

「御池沼沢5つの謎を解き明かす」~その自然の姿と守りかた~ 日時:令和7年7月30日(水)10:00~11:30(9:30受付開始)

講師:四日市市文化財保護審議会委員

里山湿地研究所代表·愛知教育大学非常勤講師

富田 啓介さん

場所:四日市市総合会館7階 第2研修室 定員:40名程度(応募者多数の場合は抽選)

申込:名前、年齢、参加人数(1組2人まで)、住所、電話番号、メールアドレス(あれば)を明記

して申込フォーム、または往復ハガキにて申し込んでください。

文化課「天然記念物学習会」まで。7月17日(木)必着

